

決算審査 特別委員会

令和元年度決算を認定しました

9月定例会では、令和元年度各会計決算を審査する決算審査特別委員会を設置し、「市の予算が適正に使われたのか」「効率的に行われているのか」「事業の成果は」など、令和元年度の重点施策を中心に審査しました。審査の結果、全議案「認定すべきもの」として本会議に報告しました。審査の主な内容を紹介します。

ふるさと納税推進事業



金額が大分増えている要因とふるさと納税事業の収支差額は。



平成30年11月から返礼品として、地元産黒毛和牛の切り落としをメニューに入れたところ大変好評であった。また、収支は3,260万円程度の黒字であった。

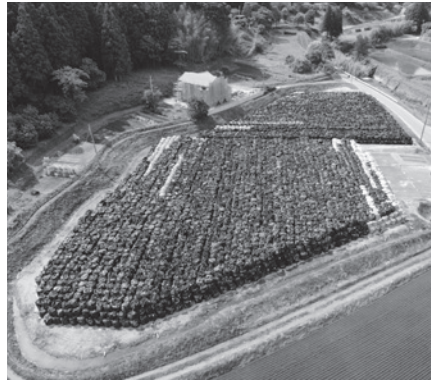
放射能除染事業



決算額で約20億円と当初予算に対して大きく減額となった理由は。



環境省の中間貯蔵施設への輸送計画が年度途中に発表されるため、その計画に合わせて、市の仮置場から積込場への移送計画を立てることから、毎年、執行残となっている。



戸沢1区（小初沢）の積込場

防災対策



備蓄用品は何食分準備しているのか。また、消費期限が近づいたものはどうしているのか。



アルファ米、クッキー及び保存水を約2万5千食分備蓄しており、人口の約5%が3日間過ごせる量としている。消費期限が近づいたものは、市や地域で行う防災訓練等に活用している。



災害が多いので、備蓄関係等、徹底して対策をすること。

医師確保対策事業



当初予算5,760万円に対して、決算額339万5,000円となった成果はどのように捉えているのか。また、医師を必要人数確保できるのは、いつ頃と考えているのか。



修学資金貸付金で申込みがあり、昨年9月から貸付けを開始した。人数的にはまだまだであるが、将来、二本松に戻って医師として活躍してもらう人材を1人確保できたことは成果として考えている。また、大学から実務研修終了までには10年程必要となるが、その間に現役の医師確保にも努めたい。産科医の再開には、ある程度の人数が揃わなければ難しいので、期間がかかることについてはやむを得ないと考えている。

**大山忠作美術館・歴史資料館・
智恵子記念館管理運営経費**

問 年々来場者は減少していると思われるが、
施設管理の予算面で問題はないのか。

答 来場者は減少傾向にあり、歴史資料館は前
年度比で約1,800人の減、智恵子記念館は
約2,800人の減となったが、大山忠作美術館は企
画展等を開催したことから増となった。館を運営
する側としても、もっと毎年多くの方に来ていた
だけのような方向性を考えていかなければならな
い。



智恵子の生家・智恵子記念館

令和元年度各会計の決算状況

一般会計及び特別会計

(単位：円)

| 会 計 別 | | 歳入総額 | 歳出総額 |
|------------------|----------------|----------------|----------------|
| 一般会計 | | 33,458,765,669 | 31,090,316,131 |
| 特 別 会 計 | 国民健康 事業勘定 | 5,338,344,990 | 5,238,295,682 |
| | 保 険 直営診療施設勘定 | 99,334,710 | 98,592,779 |
| | 後期高齢者医療 | 632,985,025 | 630,410,584 |
| | 介護保険 | 6,255,332,398 | 5,933,126,262 |
| | 土地取得 | 19,308,618 | 19,308,618 |
| | 公設地方卸売市場 | 10,340,328 | 5,437,657 |
| | 佐勢ノ宮住宅団地造成事業 | 594,200 | 594,200 |
| | 岩代簡易水道事業 | 161,027,715 | 142,255,008 |
| | 東和簡易水道事業 | 291,799,787 | 278,700,375 |
| | 安達下水道事業 | 241,498,656 | 234,733,677 |
| | 岩代下水道事業 | 79,454,059 | 71,620,099 |
| | 茂原財産区 | 4,910,262 | 4,480,007 |
| | 田沢財産区 | 274,822 | 205,360 |
| | 石平財産区 | 2,343,542 | 2,223,774 |
| 針道財産区 | 269,558 | 168,260 | |
| 合 計 | 46,596,584,339 | 43,750,468,473 | |

企業会計

(単位：円)

| 工業団地造成事業 | 収 入 | 支 出 |
|----------|---------------|-------------|
| 収益的収支 | 0 | - |
| 資本的収支 | 429,777,315 | 429,884,670 |
| 宅地造成事業 | 収 入 | 支 出 |
| 収益的収支 | 90 | - |
| 資本的収支 | - | - |
| 水道事業 | 収 入 | 支 出 |
| 収益的収支 | 1,086,849,256 | 869,392,861 |
| 資本的収支 | 337,491,884 | 704,237,624 |
| 下水道事業 | 収 入 | 支 出 |
| 収益的収支 | 627,434,788 | 626,257,113 |
| 資本的収支 | 31,693,664 | 309,862,146 |

有害鳥獣対策事業

問 狩猟免許等取得支援事業補助の人数と実施隊での活動は。また、高齢化や隊員数など課題に取り組むべき内容は。

答 4名がくくり罟等の免許を取得して
実施隊に加わり、捕獲活動や見回り
を行っている。隊員の年齢も高齢化している
ことから、若い方の加入が図られるよう
補助体制を取りながら、引き続き働きかけ
ていきたい。

農業機械保守点検補助

意見 補助率が10分の2だが、実際には
自己負担が高額となるため、事業
を利用せず、自身でメンテナンスをしてい
る方が多い状況である。補助率等を見直し
拡充すべきである。

二本松城跡整備事業

問 当初予算と比較して決算額が約2
億円の減となったが、当初計画の
とおり工事等は施行されたのか。予算
書と成果説明書の項目も一致しない。

答 (仮称) 二本松城文化観光施設の事
業の一部は令和2年度へ繰越しを行
っているため、決算額は、繰越額を除いた
金額となっている。また、決算の中には過
年度繰越金の項目が含まれている。



(仮称) 二本松城文化観光施設建設中の様子